

だから僕はごろごろし  
ていたいんだ

雛鳥 雛止

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

はあ、ザリガニ釣りたい。

僕の癒しはザリガニ……。

# 目次

- 1 だから僕はごろごろしていたんだ



だから僕はごろごろしていたんだ

僕はゲームが好き。

最初はただ純粹にリアルな友達と遊ぶことが楽しくて、次にネットの中の友達と遊ぶことが楽しくて、その次は……上手くなることが楽しくかった。

僕はゲームが好き。そして、人の話を聞くのが好き。

あの人が上手い、あの人が面白い、どこそこの景色が良い、あのコンテンツは楽しい、あの人のことが好き。

楽しいことを色々教えてくれる。みんなで馬鹿な話をして盛り上がる。それは楽しいひと時。

僕はゲームが好き。そして、面白い仮面も好き。

おどけた面であればあるほどいい。モンスターのは仮面、道化師のは仮面、フルフェイスの兜、季節限定のちよつとおどけた仮面、着ぐるみの頭。

仮面をつけておどける事で笑いあうことができた。

僕はゲームが好きだった。

自分が上手くなるのは楽しかったし、色々な人の話を聞けたし、面白い仮面もあった

から。

僕はゲームが好き？

上手くなることが楽しくて楽しくて、でもその楽しさの先にあつたものは……自分たちより下手な人に対する侮蔑の言葉だった。

装備が未熟な人、操作が未熟な人、或いは両方である人、そんな人たちを馬鹿にするような言葉。

僕たちだつて最初から上手だつたわけじゃないのに……君たちがそうであつた時を僕は知っているのに……。

こんなことなら何も教えるんじゃないやなかつた。こんなことなら上手くなつてなんじゃないやなかつた。こんなことなら……こんなことなら……。

僕はゲームが好き？　そして、人の話を聞くのが好き？

何時の頃からか、個人チャットばかりしていた時期がある。薄い赤色の文字で踊るのは下手な人に対する不平不満、楽しくないこと、嫌いなやつ、晒しスレの内容。

表では明るく見えるけど、裏はともどろどろしていて、それでも話を聞けば少しだけその人の気持ちは軽くなるのだらうなと思つた。

沢山沢山、話を聞く、別に苦ではなくなる。みんな似たようなものなのだと思ひ至

る。

楽しくて、ゲームは楽しくて……楽しくて？　とても疲れる気がする。　すごくすごく眠くなる。　夢を見ないほどに気を失うように眠る。

どうしてそんなことを言うのだろう。　どうして仲良くなったのだろう。　どうして……どうして……。

僕はゲームが好き？　そして、面白い仮面も好き？

本当はなんでもいい、隠せるならなんだって……。

自身のどろどろとした思いが溢れるから、あふれ出ないように仮面をつける。　隠していないとまるで自分のキャラクターが泣いてるみたいで……。

自身のキャラクターの顔を忘れてしまうくらいに仮面は馴染んで……。

なんで上手くなることに夢中になったんだろう。　なんでみんな仲良くでき何だろう。　なんで……なんで……。

僕はゲームが好きだ。

自分が上手くなるのが楽しいし、色々な人の話を聞けるし、面白い仮面もあるから。